

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営の理念

会社の永遠の発展を追求し、地球環境との調和を図りながら適正な利益を確保することにより、株主、ユーザー、従業員と共に繁栄する企業を目指す。

連結売上高
1,000億円

配当性向
30%以上

CO2排出削減
50%削減

2 中長期の経営戦略

1. 事業拡大と構造改革

精密化学品事業を中心に成長を加速。鉄系事業は縮小し、経営資源を精密化学品に集中。基礎化学品は無機製品へシフト。

3. 成長事業の安定供給

特殊ガスは製造拠点の複数化で半導体需要に対応。電池材料はライセンスビジネス拡大とリサイクルプラント完成推進。

2. 資本効率向上

ROIC経営の推進。政策保有株式の約30%を2026年度までに段階的に縮減し、事業活動に活用。

4. 人的資本と組織強化

2023年6月に人材開発室、広報・IR室を新設。統合報告書発行開始。DX推進と法務体制強化を推進。

3 対処すべき課題

① PBR1倍割れ克服

- 投資効率の不透明感を解決し、資本コスト引き下げ
- 半導体・EV市場への依存構造から脱却し、期待成長率向上
- 投資家との継続的対話・情報発信を強化

② 事業環境への対応

- EVの成長鈍化への対応。品質と技術力を活かし需要確保
- 縮小市場での経営資源有効活用。キャリアー製造を関東電化ファインテックに移管
- 無機製品の値上げと省人化による黒字化推進

③ グローバル展開と規制対応

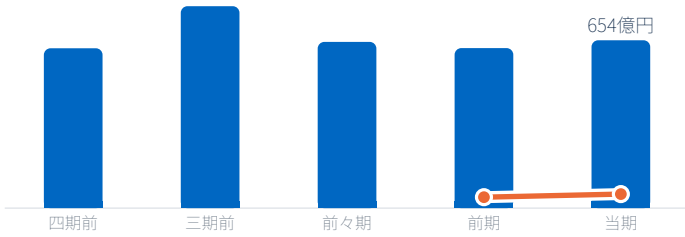
- 海外事業・ライセンスビジネス拡大に伴い法務人材を育成・拡充
- 2023年11月より韓国での研究開発業務を開始し、顧客密着強化
- 輸出貿易管理体制をより一層強化する

面接で使えるポイント

- 『Dominate 1000』達成に向け、精密化学品事業の拡大で成長加速を目指す関東電化で、あなたはどのよう貢献したいか。
- 2030年のカーボンニュートラルに向け、CO2排出50%削減を目標にする中で、自分の専門をどう活かすか。
- PBR1倍割れ課題に対し、ROIC経営やIR活動強化の施策がある。社会への説明・発信にどう関わりたいか。

証券コード 4047

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高 654億円	営業利益率 8.4%	財務健康度 43点 / 100点
----------------	---------------	---------------------

将来性 雨 / 就活偏差値 51.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収 738万円 化学内 89位/204社	平均年齢 40.8歳 化学内 145位/204社	平均勤続 16.7年 化学内 77位/204社	女性管理職 2.3% 化学内 155位/173社	男性育休 70.8% 化学内 109位/154社
-------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	--------------------------------

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 関東電化工業(株)【4047】：決算情報

